

令和4年3月

町長日誌

三寒四温の気候が続いています。国内では桜開花の便りが届くようになり、日南町でも梅の花や水仙の花が見られ、春の訪れを感じる穏やかな時期となりました。

一方では、卒業、入学、異動等により、喜びや寂しさ、夢や希望など、様々な感情が生まれ変わる時期でもあります。

4月1日は、日本では一つの区切りの日でもあります。今年も自粛感が漂う中ではありますが、心機一転新たな場所で頑張るという気持ちで挑戦したいものです。新しい仕事や人との出会いもあり、不安はあるものの、一步成長する機会を与えてもらったと前向きに考えたいと思います。周りとの助け合いの中で成長し、今があるのだと思っています。

今、恒例の春の甲子園が開催されています。球児たちが一生懸命それぞれの持てる力を発揮する姿には、本当に感動します。スタンドでは一球ごとに応援する方々があり、地元ではテレビで観戦し応援する方々もあるでしょう。勝負は勝つことが褒め称えられますが、決してそれだけではないと思います。これまでの練習などを通して得た厳しい鍛錬の経験や、家族も含め応援してくれてきた方々への感謝などを思い、社会人として羽ばたいてくれればと思います

令和4年3月28日 日南町長 中村英明